

平成 29 年度のアサリ放流が終了しました。

当協会では昭和 59 年度からアサリの放流事業を行っておりますが、今年度のアサリ放流量は合計 55.2t で過去最大の放流量になりました。内訳は下表のとおりです。

アサリの棲み場を改善するために行う海底耕耘も右図の 4 か所で 3 月末までに延べ 163ha となる予定で、これも過去最大の規模となります。

こうした放流や海底耕耘の継続がアサリだけでなく種々の生物の棲み場環境の改善と海水の浄化に役立っています。

当協会では、今後もアサリ放流事業を継続し、内湾の漁業環境改善に努めてまいります。

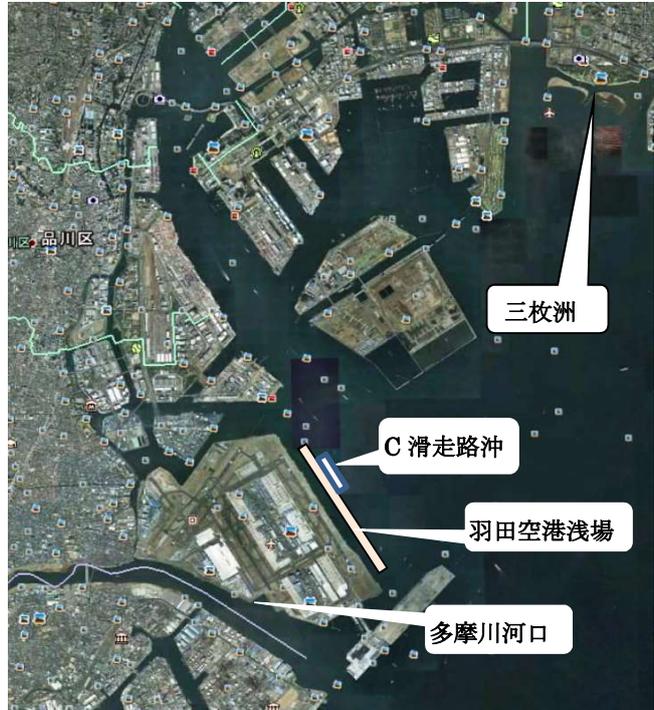


図 放流及び海底耕耘の場所



表 平成29年度アサリ放流実績 (トン)

場所	4月	5月	6月	11月	12月	計
三枚洲	8	10		10		28
羽田空港沖	C滑走路沖			2		2
	浅場		7.2			7.2
多摩川河口				8	10	18
計	8	10	7.2	20	10	55.2